

古楽盤を聴く(3)(HP 収載)
—最新アナログシステムでの試聴(3)—

1. 始めに

[LINN LP-12 の再構成\(35\)](#)および[ThorensTD124 の再構成\(1\)](#)で報告しましたようにこれらのアナログシステムの大幅な変更を行い、バッハ、テレマン、ヘンデル、ヴィヴァルディ、ハイドン、古典派のアナログ盤を聴き直してきました。今回も、時代をさかのぼって古楽盤を聴いてみることにしました。

2. 古典派のアナログ盤の試聴方法

試聴システムは、LINN LP-12 の再構成(35)および ThorensTD124 の再構成(1)で報告したとおりであり、古楽のアナログ盤をレーベル毎、録音年代毎に整理して、LINN LP-12 と ThorensTD124 のいずれか、または両方で聴いていきます。その後、さらにアンチスタティックの効果(1)とアンチスタティックの効果(2)で報告したようにレコードアンチスタティックも加わり、今回も、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に Crstal EpY-G をセットしています。また、今回も Magic Mat II の導入(2)で報告した Magic Mat II を使用しています。

さらに ZANDEN Model 120 の仮想アースが、Crystal E から Crystal E-G に代わっています。

今回は、次の古楽盤を聴いていきます

Victor VIC-2092

トーマス・タリス エレミア哀歌
ウイリアム・バード モテット集
キングスシンガーズ

3. 古楽のアナログ盤の試聴結果

Victor の国内盤ということで、EMI、R、第4時定数 Low で聴いていきましたが、違和感はありません。キングスシンガーズは、キングスカレッジの聖歌隊出身者などからの構成で、ハーモニーの美しさは定評があります。

タリスのエレミア哀歌は、1585年没のタリスの宗教曲で、前報(2)のモラレスに続く世代の音楽です。

バードのモテット集は、1623年没のバードのモテット曲で、タリスを引き継いだ世代です。

上記いずれもキングスシンガーズの絶妙な歌唱力で洗練された歌唱の演奏です。

4. まとめ

LINN LP-12 の再構成(35)とアンチスタティックの効果(1)とレコードアンティスタティックやスピーカーアキュライザーの Crstal EpY-G と Crstal E-G や Magic Mat II の結果をトレースでき、キングスシンガーズの美しいハーモニーが把握でき、レーベルのイコライザー特性が特定できました。

以上